スカイリフトの効果

スカイリフトは、本来、移動・移乗介助に使用する介護ロボットですが、当施設では、スカイリフトの機能を活かし機能訓練に使用しています。

スカイリフトで立ち上がりを補助し立った状態を維持→座るを３回繰り返す事で、自身で立ち上がれなかった方が、手すりを持ち自身で立ち上がることができます。

平行棒を使っての歩行も、職員が支えることなく歩行ができるようになります。

この機能訓練をすることで、立ち上がりの感覚を呼び起こし、自身の力を発揮できる。

車椅子での低い位置の風景が目線が高くなることにより、見える世界が変わり、喜びへとつながります。